

# 三橋小学校の教育 グランドデザイン

小学校は、人間形成の基礎・基本を学び、身につける場である

- 学校の中心は子どもであり、子どもの安心・安全を確保する学校
- 教職員が日々研鑽に励み、指導力や専門性を高め授業で勝負する学校
- 家庭や地域社会と交流を重ね、共に歩み、協働し合う開かれた学校

## 【教職員、保護者、地域の願い】

- 笑顔あふれる学校生活（いじめに適切に対応する学校など）
- わかる授業・楽しい授業
- 基本的な生活習慣（あいさつなど）
- 安全・安心の環境・防犯指導

## 【三橋小教職員の教育姿勢】

- 児童の安全、安心を第一
- コミュニケーションの重視
- 親切、迅速・丁寧な対応
- 報・連・相・確認システム
- 研究と修養の努力
- 働き方改革の推進

## 目指す学校像

「学校・家庭・地域のコミュニケーションをもとに、児童一人ひとりの学力や体力を向上させ、豊かな心を育むことができる学校」

## 学校の教育目標

「よく学び なかよく遊ぶ 心も体もたくましい 三橋の子」

よく考える子（知） 心豊かな子（徳） たくましい子（体）  
かかわりを大切にする子（コミュニケーション）

## 【さいたま市教育行政方針】

- 1 「さいたま市教育DX グランドデザイン」のもと、新たな学び方・教え方・働き方を推進し、教職員と子どもの Well-being を向上
- 2 カリキュラム・マネジメントの充実による、地域に根差した質の高い教育、誰一人取り残さない教育を実現
- 3 エージェンシーを育てるコミュニティ・スクールの力により、自ら学び、考え、主体性をもって行動できる力をはぐくみ、未来の主権者として持続可能な共生社会を実現する人材を育成

## 経営の重点

### 授業力の向上と確かな学力の育成

#### OGIGA スクール構想の推進、充実

- ・ タブレット端末やクラウド、プロジェクトの一層の活用のための授業開発と実践
- ・ 一人ひとりの実態に応じた指導と学習ルール（情報モラルを含む）の徹底
- ・ 児童の情報活用能力向上

#### ○教員の指導力の向上

- ・ 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実

#### ○教育課程の編成・実施・評価

- ・ 時間と質の確保と小・中一貫教育の推進
- ・ 高学年での教科担任制の実施
- ・ さいたま STEAMS 教育の推進

### 豊かな心と健やかな体の育成

#### ○さいたま SDGs 教育の推進（人権教育を中心とした生徒指導の推進・充実）

- ・ いじめ・不登校の早期発見・組織での対応
- ・ 家庭との連携の確立
- ・ 基本的な生活習慣の確立と「あいさつ」の指導

#### ○特別支援教育の充実

- ・ 「わかかさ学級」との交流の推進
- ・ 通常の学級における教育的支援の組織的な取組

#### ○体力向上と健康教育の充実

- ・ 食育の推進と家庭との連携
- ・ 体力向上キャンペーンの実施

#### ○教育相談体制の充実

- ・ Sola るーむの活用と SC、SSW との連携

### 安全指導と安全・安心な環境整備

#### ○安全指導・安全点検の徹底

- ・ 交通安全・防犯、防災指導・「いのちの支え合い」を学ぶ授業の実践と家庭・地域による見守り
- ・ 意図的・計画的・組織的な安全点検と早急の対応の徹底

#### ○学習環境の整備

- ・ ユニバーサルデザインの視点を取り入れた教室環境の工夫（さいたま SDGs 教育の推進）
- ・ 整理整頓の徹底と「子どもとともに清掃」の実践

#### ○言語環境の整備

- ・ 時と場に応じた「言葉づかい」の指導

### 地域とともにある学校づくりの推進

#### ○保護者や地域とのコミュニケーションの確立

- ・ コミュニティ・スクールの推進
- ・ 保護者や地域の願いをもとにした学校教育活動の実践

#### ○地域の教育力の活用

- ・ チャレンジスクールの充実
- ・ 三橋中学校、三橋公民館等との連携

#### ○学校評価の充実と活用

- ・ 保護者や地域による日々の学校教育への評価の蓄積
- ・ 定期的な P-D-C-A の実践
- ・ 学校間相互評価の実施

教職員事故防止の徹底

スクールサポートネットワークの推進・充実（家庭・地域との連携強化）

働き方改革の推進

教育活動の公開（学校公開・授業参観）

情報の発信（学校だより・HP・学校自己評価システム）

家庭・地域社会とともに子どもの幸せのために努力する伝統ある三橋小学校の構築